

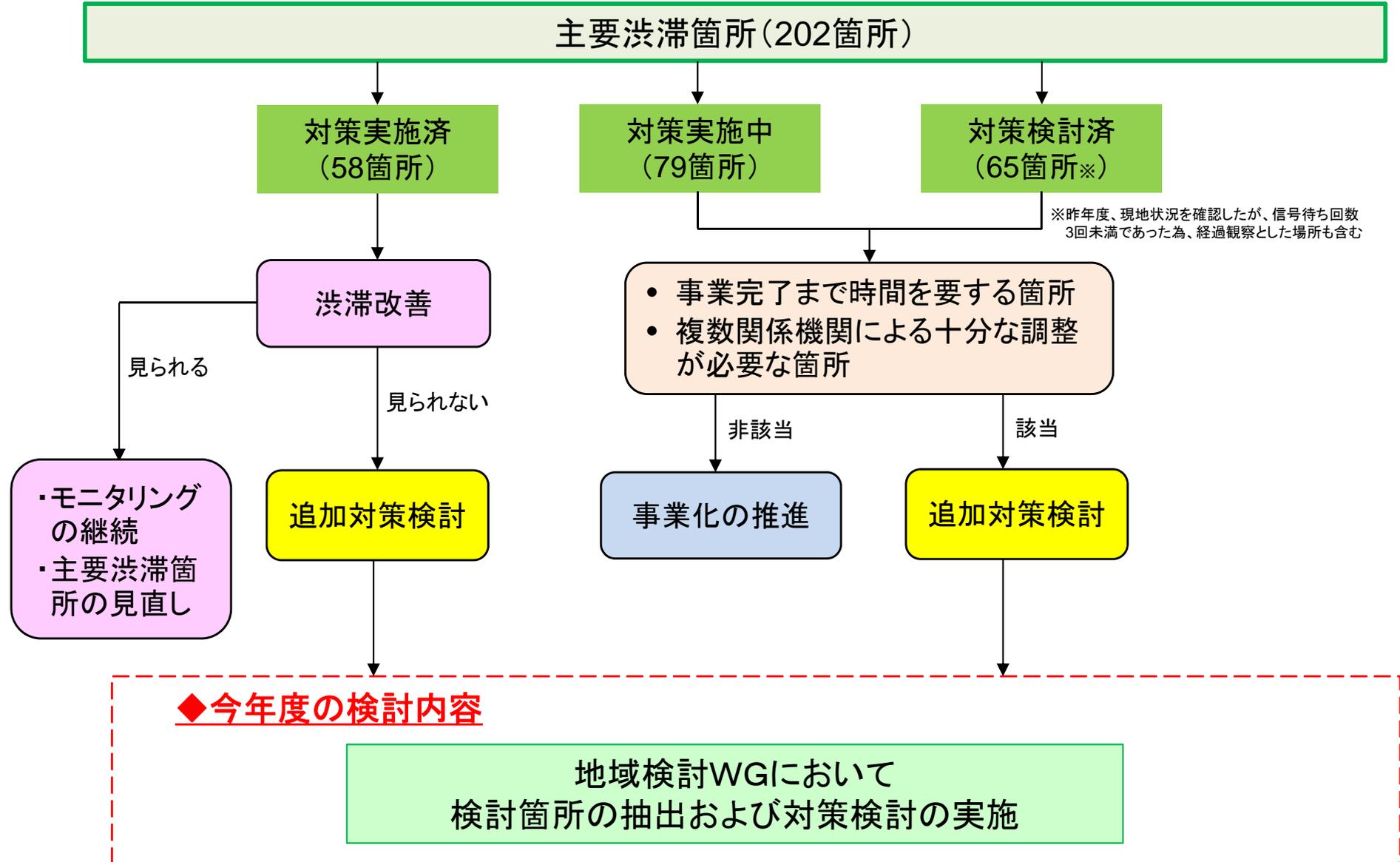
今年度の渋滞対策検討の進め方

平成30年8月9日

1. 今後の対策検討の流れ

- ▶ 昨年度は、対策検討中であった44箇所について、現地状況を確認して、渋滞対策を立案(※)。
- ▶ 今年度は、各道路管理者において「事業化の推進」および地域検討WGにおいて追加対策を含む「対策検討の実施」。

※信号待ち回数3回未満の場合は、対策立案せず、経過観察と整理。

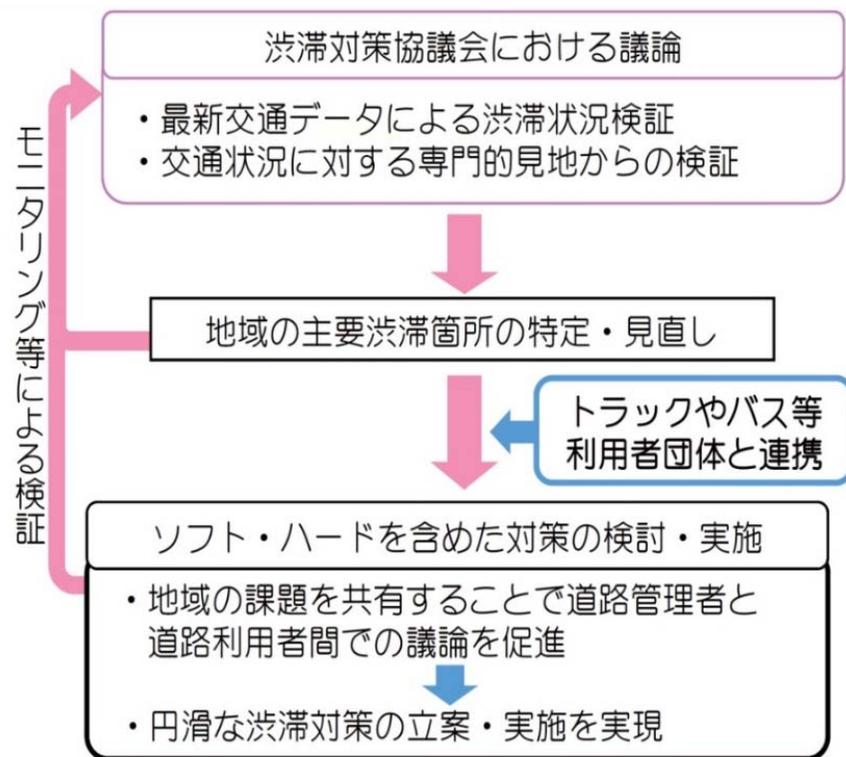


※昨年度、現地状況を確認したが、信号待ち回数3回未満であった為、経過観察とした場所も含む

2. 全国道路利用者会議からの要望対応

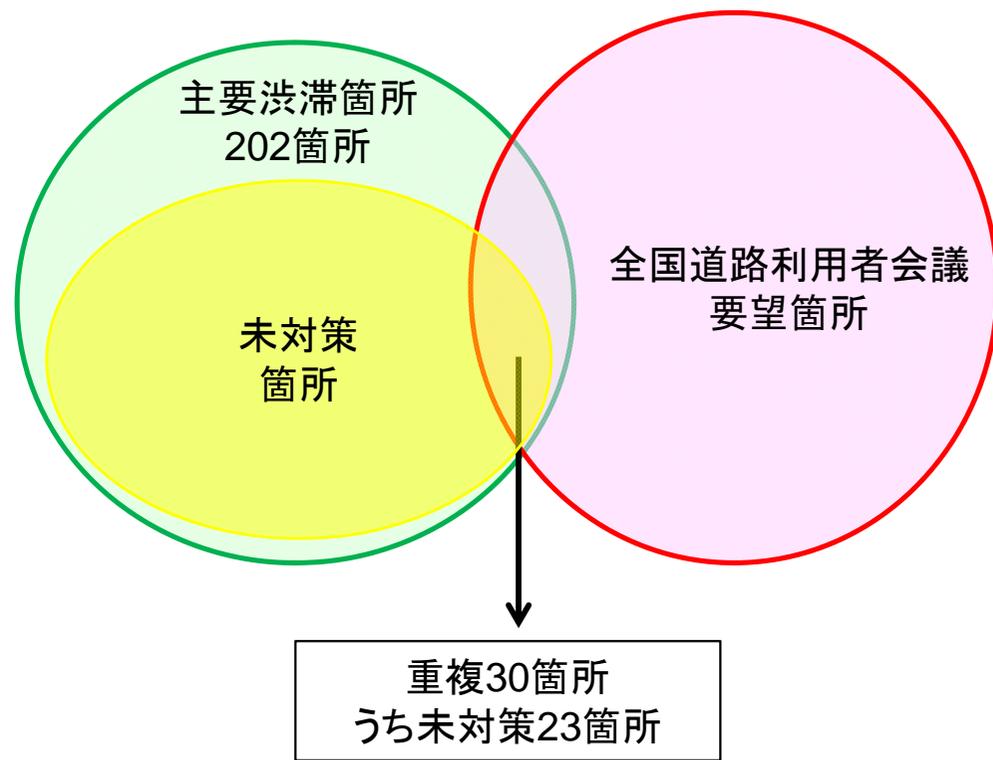
▶トラックやバス事業者等で構成される全国道路利用者会議と連携し、平成29年度に全国道路利用者会議から提出された「道路整備促進に対する要望書」の中に挙がっている渋滞箇所を参考にしながら、対策実現に向けた検討を実施。

＜トラック・バス等の利用者団体との連携について＞



＜トラックやバスが渋滞に巻き込まれている状況＞

＜全国道路利用者会議からの要望箇所への対応＞



道路利用者会議の意見を参考にしながら、事業化の推進および対策検討の実施

3. 今後のスケジュール(案)

